

はじめに

この本は心電図に興味をもってもらい、さらに詳しい専門書へと進んでもらうための心電図の入門書です。「これから心電図を勉強してみよう」と思っている人や「心電図を勉強したいけど、いろんな本を見てもどうも難しくくて…」という人にお勧めします。

心電図の勉強をはじめるときは「基礎からしっかり学ばなければ…」とあって、とかく分厚い詳しい本を選んでしまいがちです。けれども心電図の本は大抵、活動電位やイオン電流、アイントーベンの三角形といった難しい説明からはじまるので、多くの人はここで挫折します。私自身もそうでした。自分のそんな経験も踏まえ、もっと気楽に読み流せて「心電図って意外におもしろい。こんなことまでわかるんだ」と思ってもらえるような本があったら…という思いで羊土社の方と本書の発行を企画しました。

心電図の波形を丸暗記するだけの勉強は苦痛であるだけでなく、すぐに忘れてしまうし身にもつきません。本書では病態と心電図を結びつけて理解して学べるように、比喩表現などとり入れてイメージをつかみやすくしています。細かいことは気にしないで、まずは一気に本書を読んでみてください。1回読み終えれば心電図に対する抵抗感が和らいで心電図をもっと見てみようかなという気持ちになっていることでしょう。できれば2回、3回と気になるところだけでも読み返してもらえれば、理解がより深まると思います。

“好きこそものの上手なれ”ということわざがあります。本書が読者の方が心電図を好きになる一助になれば幸いです。

2022年1月

横浜市立大学附属市民総合医療センター
心臓血管センター内科

小菅雅美